

南三陸町病院事業改革プラン（令和元年度実績検証）

地域医療構想を踏まえた役割の明確化における数値目標と実績

医療機能・医療品質に係るもの	H30年度（実績）	R1年度（目標）	R1年度（実績）
1日当たり平均入院患者数（人）	82.6	86.0	79.3
1日当たり平均外来患者数（人）	203.6	215.0	205.5
手術件数（件）	82	90	18
卒後臨床研修医受入数（人）	16	14	19

手術件数は医師の異動等により減少となりました。また、卒後臨床研修医受入数においては目標値を上回りました。平均外来患者数では目標値を下回ったものの、前年度実績を若干上回っています。平均入院患者数は目標値・前年度実績ともに下回りました。

経営の効率化における数値目標と実績

（単位：百万円税抜）

項目		H30年度（実績）	R1年度（目標）	R1年度（実績）
収支改善	医業収益	1,379	1,419	1,341
	医業費用	1,907	1,844	1,872
	経常収益	1,890	1,902	1,855
	経常費用	2,033	1,984	2,002
	経常損益	▲143	▲82	▲147
	純損益	▲143	▲82	▲147
経費削減	材料費の対医業収益比率（%）	13.5%	12.3%	13.3%
収入確保	病床利用率（%）	91.80%	97.80%	88.10%
	透析患者数（人）	4,229	3,600	5,150
経営安定性	医師数（人）	7	10	6
	看護職員数（人）	68	70	67
	職員数（常勤）	112	115	118

収益・費用ともに前年度実績を下回りました。医業収益（料金収入等）は入院収益の減少等により前年度より減収となりました。また、医業費用では材料費等の抑制に努め経費削減となりました。

結果として経常収益から経常費用を差し引いた純損益は前年度と同様となりました。職員数は、医師のほか看護師など、前年度同程度で運営をしています。

今後も医療圏内の急性期病院や介護施設等と連携しながら効果的な病床利用を図っていくとともに、透析の診療体制の充実に努めてまいります。また、持続的な健全運営を図るため、効率的運営による費用削減を継続していきます。

○南三陸町病院事業改革プランとは

住民にとって安全安心な地域医療を持続的に提供していけるよう定めた病院の基本的な運営方針です。南三陸町第2次総合計画や県による地域医療構想等を踏まえ、病院が担うべき役割の明確化や効率等について、具体的な数値目標と取組内容を定めています。平成28年度から令和2年度を対象期間として、毎年、検証結果を公表しています。